

## 目次

1. 共同研究の目的	1
2. 共同研究の概要	1
2-1 対象とする管きよの設定	
2-2 下水道管きよ点検調査手法の変遷過程及び現在の状況について	
2-3 現行点検調査技術の標準的な実施能率	
2-4 研究フロー	
2-5 共同研究の主な内容	
3. 点検カメラの呼称と搬送用電動自走台車の製作	11
3-1 点検カメラの呼称と台車走行方式	
3-2 点検カメラ搬送用電動自走台車の製作	
4. 実証実験	14
4-1 通線後引張り方式	
4-2 イエローケーブル押し込み方式	
4-3 電動自走台車方式	
5. 点検カメラを使用した劣化度の評価・判定基準の提案	32
5-1 現状のTVカメラの劣化度判定基準	
5-2 点検カメラによる劣化度の3段階の評価・判定基準(案)	
5-3 点検カメラ判定基準(案)を使用することによる報告書作成効率化の検討	
6. スクリーニングの精度検証	38
6-1 精度検証の手順と方法	
6-2 検証結果	
6-3 劣化箇所毎の検証結果	
7. 総括	42
7-1 研究の経緯	
7-2 実証実験の結果からみた当面の課題	
7-3 現況把握・評価と今後の課題	

### <巻末資料>

【資料編-1：B市\_点検カメラ報告書作成例】(17路線-2、17路線-3、17路線-4)

【資料編-2：点検カメラと詳細TVカメラとの同一箇所画像比較】

【資料編-3：詳細TVカメラのみで発見した劣化箇所】

【資料編-4：点検カメラのみで発見した劣化箇所】